



2024.10.5

No. 369

MONTHLY

# れんごう

北海道

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会  
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011)210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

発行責任者 和田 英 浩

## 連合平和4行動 沖縄・広島・長崎に続き根室で完結！ 平和行動 in 根室 快晴のもと開催

日本固有の領土である北方四島が、旧ソビエト連邦によって不法占拠されてから79年、連合は9月7日から8日の2日間にわたり「2024平和行動in根室」を開催した。

1日目は、北方四島学習会を実施し、北方四島交流センター(ニホロ)、北方四島交流事業船(えとぴりか)、根室市総合文化会館の3つのコースに分かれ、島の現状や日ロ共同経済活動の展望など様々な観点から北方四島について学んだ。

2日目の納沙布岬・望郷の岬公園において開催された「2024平和ノサップ集会」には、全国から728名の仲間が集結した。主催者挨拶に立った連合清水秀行事務局長は、北方墓参やビザなし交流、共同経済活動に関する協議の再開の目途が立たないことについて触れ、「これまで日露平和条約締結に関わってきた両国関係者の努力を蔑ろにするにとどまらず、両国間の関係を国交回復以降、最悪の状況に貶めるものであると言わざるを得ない。平和なくして、私たちの暮らしも、労働運動もない。政府間交渉によって北方領土問題が解決され、日露両国間において真の意味での戦後を迎えるまで、北方四島の一括返還と日露平和条約締結に向けた取り組みを粘り強く継続しなければならない。本集会に参加の皆さんと、世界の恒久平和への想いを共有し、今後の運動につなげていくことを誓う」と決意を述べた。

地元を代表して挨拶した連合北海道須間等会長は、「根室に近い矢白別演習場では、今年2度目となる在沖縄海兵隊の矢白別移転実弾演習が9月12日から23日まで行われ



北方四島交流事業船 えとぴりか

る予定だが、このような訓練はロシアへの軍事的緊張を高めるものである。平和は武力ではなく対話による平和外交でしか創り出すことは出来ない」と指摘し、「本集会を契機に元島民の皆さんの悲願である北方領土を一日も早く取り戻すため、私たちは北方領土返還の取り組みを仲間の皆さんに伝え、そして次の世代にしっかりとつなげていこう」と参加者に呼びかけた。



ピースフラッグは沖縄へ

最後に平和リレーとして、平和4行動スタートの地、沖縄へピースフラッグが受け渡され、釧根地協の浅野康敏会長が早期返還を願って力強い団結がばんぼうで締めくくった。

連合北海道は、今後も職場・地域にいる仲間とともに北方領土返還運動に粘り強く取り組んでいく。



快晴の納沙布会場

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9404>



# ウポポイ(民族共生象徴空間)視察を実施

連合北海道は9月13日、アイヌの歴史・文化、現状について理解を深め、アイヌの人々に対する認識を高める取り組みや人権に対する意識の醸成を図るため、16人の参加のもと白老町「ウポポイ(民族共生象徴空間)」を視察した。

はじめに古式舞踊上演会「シノツ(踊りの意味)」を鑑賞。自然との深い関わりの中で生み出されたアイヌの伝統的な歌や踊り、そして美しいアイヌ文様の衣装に見入った。そもそもこの民族共生象徴空間の愛称「ウポポイ」はアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」を意味する。それを間近で感じることができた。

敷地内には、民族共生公園が広がっており、ポロ湖畔には伝統的コタン(集落)が再現され、生活空間を体感できる。アイヌの生活文化を直に体験できる体験学習館などもあり、参加者は思い思いに園内を回りながらアイヌの文化に触れた。

連合北海道は今後も、こうした学びの場を積極的に持ち、



参加者の皆さん

人権・共生の社会づくりへの取り組みを進めていく。

[詳細はこちらから](https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9420)

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9420>



## —労働組合からできる就職支援—

# 2024連合北海道インターンシップを実施

連合北海道は9月3日～6日の4日間にわたり、インターンシップを実施し、札幌大学、北翔大学の2～3年生4名の大



カリスマ講師の齊藤さんとのカリキュラム

学生を受け入れた。道内の学卒就職後3年以内の離職率が全国に比べ高い現状を踏まえて、雇用のミスマッチを減らす取り組みとして、連合北海道は毎年インターンシップ事業に参画している。

今年度は4日間にわたり座学や会議傍聴、グループワーク、視察など全15カリキュラムを通じ、ワークルール教育をはじめとした労働組合だからできる就職支援や、社会人としての観点など、幅広く学ぶ機会となった。

[詳細はこちらから](https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9416)

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9416>



### 北海道ろうきん つなぐプロジェクト for SDGs

会員・推進機構と(ろうきん)が一体となり、お取引件数に応じたNPOなどへの寄付を通じて、地域における共生社会の実現をめざす取り組みです。

つなぐプロジェクトのしくみ

- 預金・各種サービス・ローン
- 北海道ろうきんATM・スマホ決済アプリへのチャージ
- ご利用1件につき100円を(ろうきん)が拠出
- お引出し・お預入れ・チャージ1回につき1円を(ろうきん)が拠出

寄付団体へ

- ご利用・開帳等1件につき100円を(ろうきん)が拠出
- 会員自主目標設定1会員につき1,000円を(ろうきん)が拠出
- 非対面取引
- ろうきん運動
- NPOとの連携
- 会員自主目標推進運動

\*取扱可能なスマホ決済アプリはろうきんホームページよりご確認ください。

便利でおトク! (ろうきん)なら払った手数料が戻ってきます!

## フルキャッシュバックサービス

夜間や休日、出張先のコンビニでも、(ろうきん)のカードはお引出し手数料が、実質0円。ゆうちょ銀行や他行ATMのご利用でかかったお引出し手数料は即時ご利用口座へキャッシュバックいたします。

※お振込には、別途所定の手数料がかかります。キャッシュバックの対象になりません。

各銀行(ゆうちょ・イオン・セブン・ローソン)やファミリーマート\*などのコンビニATMでは入金手数料も無料! \* (運営会社) イーネット

北海道ろうきん ホームページ

北海道ろうきん

<https://www.rokin-hokkaido.or.jp>

お問い合わせは北海道ろうきん店舗、またはコールセンターへ

北海道ろうきんコールセンター

## 0120-5-109-26

ご利用時間 / AM9:00～PM5:00 土・日・祝日、年末年始は休業します。

※この広告の内容は、2024年9月19日現在のものです。

（ろうきんはこころのご近所さん。）

こころのとなり。北海道ろうきん

# 「2024はたらく女性の集会」を開催

連合北海道女性委員会は、はたらく女性が抱える諸問題について組織を越えて共有し合い、改善に向けた一歩につなげることを目的として、毎年「はたらく女性の集会」を開催しており、今年は9月7日に、対面とWeb配信併用で開催し、道内各地域から、8産別5地区78人が参加した。

河原崎育子委員長から、「スタートアップ業界の調査では過去1年間で女性起業家の5割がセクハラ被害にあった」との報道にふれ、「歪んだパワーバランスから発するハラスメントに対策を打たないと、仕事で能力は発揮できない。労働組合は職場にパワーバランスがないかどうか、またハラスメントを起こさない対策を求めていくこと、自らも起こさせない取り組みを行うことが大切である」と挨拶があった。

次に「連合北海道と取り組む可処分所得向上運動について」と題して北海道労働金庫営業推進部小林佳奈さんから「ろうきん講座」があった。

続いてNPO北海道勤労者安全衛生センター木下真一事務局長から「ハラスメントとは？ハラスメントのない社会を！」と題した講演があった。「労災では、ケガや事故よりもメンタルが原因の事案が圧倒的に増えている。ハラスメントは被害者の人権を侵害し、職場環境全体を悪化させる問題であり、誰もが被害者にも加害者にもなる。ハラスメントに対する個々人の考え方や組織の取り組みも変化し、現在、法律も整備されつつあるが、根本的な解決とはなっていない。性別等による不当な扱いもあるため、労働組合が積極的に取り組むことが不可欠である」と話した。

最後のトークセッション「ハラスメントについて語ろう!」では、田中紀恵事務局長の進行のもと、学習会講師の



トークセッション

木下真一さんを含めた男性3人女性4人のパネラーがハラスメントについて意見交換をし、実際にハラスメントを受けた人、職場にハラスメントがない人、昔はひどかったが改善されてきた話などが出された。「女性である、若い、などで相手は態度を変えてくる。ハラスメントを受けたときは組合に相談して解決してもらった」という話もあった。今回はオンラインで参加している方にチャットを開放するだけでなく、初の試みとして会場の参加者からQRコードを使って意見集約も行き、トークセッション内で紹介した。

様々な立場からハラスメントについて考えていく新たなきっかけとなる、大変有意義な集会となり、連合北海道女性委員会は、これからも誰もが働きやすい職場をめざして活動を進めていく。

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9432>



# 2024年第3回定例道議会に向けて 民主・道民連合議員会との連携会議を開催

連合北海道は9月10日、道議会民主・道民連合議員会との連携会議を実施し、第3回定例道議会に向けて、意見交換を行った。



須間会長

連合北海道須間等会長は「昨今の道内情勢として、ラピダス社の進出に伴う経済成長に大きな期待を抱くと同時に、様々な課題については注視していかなければならない。併せて、道内企業の99.8%を占める中小小規模企業に対する

人材不足対策や、そこで働く労働者に寄り添った支援の拡充が必要である」と挨拶した。

続いて、民主・道民連合議員会の梶谷大志会長からは、3定において数ある課題の中から、①宿泊税 ②高レベル放射性廃棄物の処理③ラピダスの労働環境をはじめ様々な課題 ④カスハラに関する道条例の制定に向けて、の4点について



道議会民主・道民連合 梶谷会長

論点説明があった。

連合北海道からは、10月1日から発効となる2024年度北海道最低賃金に関する取り組み、2025年「要求と提言」要請行動、「ラピダスの北海道進出に係る北海道への要請」、自治体への実態調査の実施状況等について報告し取り組み課題を提起した。

渚上綾子民主・道民連合政策審議会筆頭副会長から、代表質問の主たる論点の説明の後、「働く者に寄り添った生活者の視点で取り組みたい」と3定に向けての意気込みが述べられた。

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/9368>



## 10月1日より 北海道最低賃金は1,010円(時間額)へ

2024年度の地域別(都道府県別)最低賃金が決定し、北海道は10月1日の労働分から1,010円となる。道内で働く学生アルバイトやパートタイマーを含め、1,010円未満で労働させることは法律違反となるので、給与明細などの確認が必要。

道内では4業種の特定(産業別)最低賃金も設定されており、地域最賃の1,010円を上回る金額改定と、12月からの適用に向けて金額審議が行われている。

### 現在の北海道の特定(産別)最賃

乳製品・糖類製造業	996円	電気機械	997円
鉄鋼	1,030円	船舶造船・修理業	990円

最低賃金制度の詳細はこちらから

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/roudou/chingin/>



### 10月の主な動き

### イベントカレンダー

- 10月 5日(土) 11:00 食と環境まつり／函館市
- 10月11日(金) 10:30 第13回執行委員会／ポールスター札幌
- 10月17日(木) 13:00 道政に対する要求と提言 意見交換／道庁
- 10月18日(金) 13:30 連合第13回中央執行委員会／連合会館
- ※ 10月30日(水) 9:30 第37回年次大会／グランドメルキュール札幌大通公園  
※政治情勢によっては日程変更の可能性あり

10月1～31日

最低賃金改定に伴う  
集中相談月間



NEWS

最低賃金

# 奨学金の返済で悩んでいませんか?

## 奨学金に関する電話相談



おひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

※個人情報保護法を遵守し、法令に基づいて個人情報を取り扱います。

### 全道一斉電話相談日

2024年

11/15(金)～16(土)

10:00～19:00



0120-783-000

北海道労働者福祉協議会

受電先:北海道ライフサポートセンター

<http://www.hokkaido-roufukukyo.net/>

